

ひの 議会だより

No. 136

令和5年8月

発行/鳥取県日野町議会



日野に生きる TOPIX「はばたき科」 義務教育学校「日野学園」 地域学習の取り組み

裏表紙に記事を掲載しています

写真：日野高生に手伝ってもらい「ジャガイモ掘り」

議長挨拶、常任委員会・議会構成	P2～3
臨時議会(閉会中の専決処分審議)補正予算/人事案件など	P4～5
6月定例会 一般会計補正予算/特別会計補正予算	P6～7
一般質問(7人)	P8～11

日野町議会が

新たな体制でスタート

ごあいさつ

この度、5月24日の初議会において、議員の皆様
の温かいご支援により、議長に就任をいたしました。
私は今、町が抱えている様々な課題を解決し、
安心・安全で暮らせる持続可能な町づくりに努め、
町民の為の議会運営と議会活動をより一層推進して
まいります。

新たな議会構成となり、町民の皆様信頼される
議会を目指して頑張ります。ご指導とご協力を賜り
ますようお願い申し上げます。

日野町議会議長 中原 信男



議長 中原 信男



副議長 松本 利秋

総務経済常任委員会



本町の基幹産業である農林業を
通年で調査研究する
テーマといたしま
す。



本町の農業は、「日野町が
んぼる地域プラン」を立
て推進していきま
す。



「日野町がんぼる地域
プラン」を立てて推進して
いきますが、農地、水路を
維持するしくみ、担い手の
農地集約、地力の低下、特
産物開発など課題はたく
さんあります。

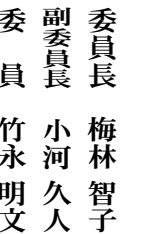


農業委員会と農地集約や担い手などの農
業振興策について意見交
換会を実施し、次には、
農林振興公社、ものづく
り協同組合と意見交換を
しながら政策をまとめ町
長に提案していきます。

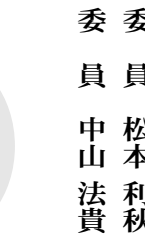


- 委員長 安達 幸博
- 副委員長 坪倉 敏
- 委員 中原 信男
- 委員 金川 守仁
- 委員 小林 良泰

教育民生常任委員会



5人の精鋭が、町の為
に議論を尽くしていきま
す。まず日野学園につ
いて学ぼうと新校舎・新
システムを見て聴いて参
ります。



日野学園の素晴らしい子
ども達の成長の一助とな
るよう努力してまいります。



福祉関連で取り組む課
題は、医療、福祉をはじ
め多岐にわたりますが、
委員会を重ね課題を絞
り込んでいく所存です。
よろしくお願ひ致します。



福祉関連で取り組む課
題は、医療、福祉をはじ
め多岐にわたりますが、
委員会を重ね課題を絞
り込んでいく所存です。
よろしくお願ひ致します。



福祉関連で取り組む課
題は、医療、福祉をはじ
め多岐にわたりますが、
委員会を重ね課題を絞
り込んでいく所存です。
よろしくお願ひ致します。



各種委員会等委員名簿

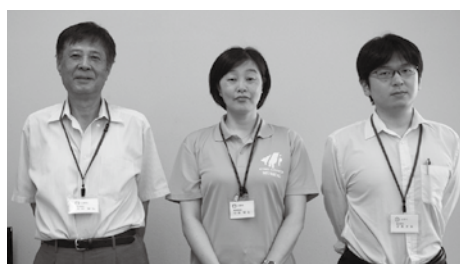
令和5年5月24日

区	分	任期	竹永明文	安達幸博	松本利秋	中原信男	金川守仁	梅林智子	中山法貴	坪倉敏	小河久人	小林良泰
議	長	議員の任期				○						
副	議 長	議員の任期			○							
総務	経済常任委員会	2年		◎		○	○			◎		○
教育	民生常任委員会	2年	○		○			◎	○		◎	
議会	広報常任委員会	2年			○		○	○		◎	○	◎
議会	運営委員会	2年		○	○		◎	○	◎			
監	査 委 員	議員の任期							○			
西部	広域行政管理組合議会	議員の任期				○						
後期	高齢者医療広域連合議会	議員の任期				○						
三町	衛生施設組合議会	議員の任期	議長				○			○		
日野	病院組合議会	議員の任期			副議長	議長		○			○	○
日野	町消防委員会	議員の任期								○	○	○
日野	町社会福祉協議会評議員	議員の任期						○			○	
奥日野	土地開発公社理事・幹事	2年		理事		幹事	幹事			理事		理事
町道	等再編成調査委員会	2年		○						○		○
黒坂	警察署管内防犯協議会理事	2年		○								

◎→委員長、◎→副委員長、○委員

新議会構成

はじめまして。
議会事務局です。
令和5年4月からこのメンバーで、議会の事務をしています。
議会が滞りなく、活発に運営できるようがんばっていきます。
よろしくお願ひします。



副主幹(再任用) 池田 俊弘
事務局長 中田 早文
事務局員(会任) 宮原 京佑

日野町議会事務局長が
令和5年4月1日より
かわりました。



【専決処分の承認を求める】

議案第41号～議案第48号

専決処分とは、

本来、議会の議決・決定を経なければならない事柄について、地方公共団体の長が地方自治法(昭和22年法律第67号)の規定に基づいて、議会の議決・決定の前に自ら処理することをいう。

議案第41号(条例改正)

○税条例の一部改正

内容

日野町税条例の一部を改正

・ 地方税法の一部を改正する法律が令和5年3月31日に公布されたことに伴い、日野町税条例の一部を改正する。

①個人住民税関係の改定

・ 森林環境税の導入に伴い個人住民税の賦課徴収方法及び納税通知書等を改正するもの。

・ 令和6年1月1日から適用とする。

②肉用牛の売却による事業所得免税の延長

・ 免税対象飼育牛に個人住民税所得割を課さない特例を令和9年度まで延長することに伴う改正。
・ 令和5年4月1日から適用とする。

③軽自動車税環境性能割延長

・ 環境性能のよい車両の普及を後押ししていく観点から、グリーン化特例の適用期限を令和8年度まで、3年間延長とする。25%軽減の対象については令和7年度までの2年間の延長とする。

・ 令和5年4月1日から適用(その他対応する法令、規定の改正に伴う規定の整備)

【採決】

・ 起立多数。議案第41号は、原案のとおり承認とする。

議案第42号(条例改正)

日野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

○日野町国民健康保険税条例の一部を改正

内容

・ 国民健康保険税の課税限度額後期高齢者支援金等課税限度額を20万円から22万円に引き上げる。

・ 国民健康保険税の減額の対象となる所得基準の引上げに伴い引き上げる。

・ 5割軽減基準額

28万5千円を29万円

・ 2割軽減基準額

52万円から53万5千円

(その他法令、規定の改正に伴う規定の整備)

・ 令和5年4月1日から施行

【採決】

・ 起立多数。議案第42号は、原案のとおり承認とする。

議案第43号(専決処分)

○令和4年度特別交付税の額の確定により増額。

1億3105万4千円

・ 総務費、総務管理費、財

政調整基金費は減債基金積立金の増額。
1億2431万1千円

・ 衛生費、保健衛生費、保健衛生総務費の増額
674万3千円

(特別交付税の額の確定に伴い日野病院組合への負担金を増額する)

【採決】

・ 起立多数。議案第43号は、原案のとおり承認とする。

議案第44号(専決処分)

令和5年度日野町一般会計補正予算第1号)

総額409万8千円

・ 国庫支出金、国庫補助金、民生費補助金は、新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金の計上。

409万7千円

・ 繰入金、基金繰入金、財政調整基金繰入金は今補正の財源として増額する。
1千円



環境性能割引は、いつまで?

答え 令和7年2年間延長



歳出

・ 民生費、児童福祉費、児童福祉総務費の増額。

409万8千円

子育て世帯生活支援特別給付金事業に係る消耗品費、郵券代、システム改修委託料及び給付に係る交付金などを計上するもの。

【採決】

起立多数。議案第44号は、原案のとおり承認とする。

議案第45号

令和5年度日野町一般会計補正予算(第2号)

・ 国庫支出金、国庫負担金、衛生費負担金は新型コロナウイルスワクチン接種費用負担金

449万3千円

・ 新型コロナウイルス予防接種健康被害給付費負担金

9万6千円

・ 国庫補助金、総務費補助金は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

1053万3千円

・ 衛生費補助金は新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金の計上。

1164万円

・ 繰入金、基金繰入金、財政調整基金繰入金は今補正の財源として増額。

962万9千円

歳出

・ 総務費、総務管理費、情報処理費

県道板井原濁谷線の秋縄から三土にかけて中国電力の電柱移設に伴い町の光ケーブルを移設する工事請負費計上。

190万8千円

・ 民生費、社会福祉費、社会福祉総務費の増額

1825万4千円

・ 低所得世帯支援給付金事業に係る消耗品費、郵券代、システム改修委託料及び給付に係る交付金などを計上。

・ 衛生費、保健衛生費、予防費の増額

1622万9千円

・ 春及び秋の新型コロナウイルスワクチン接種に係る諸費用、ワクチン接種業務に従事したく医師、看護師などへの謝礼その他、報酬費を含めた必要な諸経費として計上。



・ 扶助費はワクチン接種後に健康に影響があった方の医療手当を計上。

【議論】

議員 6ページの扶助費について9万6千円の計上がありますが、健康被害のあった方というご説明でしたが、どのような健康被害があったのかいえる範囲内でお願ひします。

健康福祉課長 個人が特定されるおそれもありますので、詳細は差し控えさせていただきます。実際に健康

被害がございました、国の審査会なども下りたもの、確定したもので、病状であれば带状疱疹でございます。

【採決】

起立多数。議案第45号は、原案のとおり可決とする。

議案第46号(人事案件)

○ 監査委員に選任

町長 議会選出の監査委員の任期満了に伴い、中山法貴氏を、引き続き監査委員に選任したいと思っております。議会の同意を求めますのでございます。

投票結果

賛成多数

議案第46号は同意とする。

議案第47号・48号(人事案件)

○ 教育委員会委員の任命

町長 教育委員会の委員であります頭本元文氏、及び松田暢子氏の任期満了するため、再度同氏を任命したいと思ひます。

投票結果

賛成多数

議案第47号・48号は同意とする。



令和5年第4回日野町議会定例会

令和5年6月9日(金)～16日(金) 8日間

令和5年 日野町一般会計補正予算(第3号) 補正額 7,727万円

議案第49号

【歳入の主なもの】

- ・ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2463万円
- ・ 生活困窮者就労準備支援事業等補助金 78万9千円
- 県支出金 498万円
- ・ 生活困窮世帯に対する光熱費助成事業費補助 33万円
- ・ しつかり守る農林基盤交付金 95万円
- ・ 林業再生事業費補助金 370万円
- 繰入金 4307万5千円
- ・ 財政調整基金繰入金 3652万4千円
- ・ 森林整備基金繰入金 655万1千円
- 町債 380万円
- ・ 道路防災対策事業債 380万円



斜面の崩落対策

【歳出の主なもの】

- (新型コロナウイルス感染症対応事業)
- 原油価格・物価高騰に係る社会福祉施設等支援事業 946万6千円
- ・ 町内医療・介護・福祉事業所に対し、令和5年4月から令和5年12月までの光熱費の一部を助成する。 入所・入院施設 5施設 上限月額10万円 11施設 上限月額5万円
- 生活困窮世帯に対する光熱費助成事業 66万円
- ・ 物価高騰などによる経済的負担の軽減と生活の安定を図るため、光熱費の一部を助成する。
- ・ 生活保護世帯及び児童扶養手当受給世帯 一世帯当たり月5500円
- 畜産経営緊急救済事業 108万4千円
- ・ 輸入飼料作物等の価格高騰により、酪農農家の経営が圧迫しており、県、町、大山乳業協同組合により支

援するため補助金を計上する。町補助1/8

- 日野町くらし応援商品券事業 3072万8千円
- ・ 燃料価格及び物価の高騰による影響を受けている町民全員に町内店舗で使える商品券を交付する。 一人当たり1万円分
- 町立義務教育学校修学支援事業 463万3千円
- ・ 子育て世帯に対する経済的負担の軽減を図るため、児童及び生徒に係る教材費および給食費を無償化する。
- (その他の事業)
- 町営住宅カーポート修繕工事 242万円
- ・ 今年1月の積雪により破損したカーポート(車庫・黒坂町営住宅)2棟を修繕する。
- 都合山たたら街道の木橋修繕 45万7千円
- ・ 雪害により、街道の木橋8橋が破損したため、補修及び腐食防止を行う。

- 都合山たたら街道倒木処理 75万5千円
- ・ 雪害により、倒木が発生しており、通行の妨げとなるため、倒木の伐採を行う。
- しつかり守る農林基盤交付金事業 190万円
- ・ 雪害により、林道専用道規格相当朝刈1号線の堀削法面の表層が崩落したため、崩壊土を撤去する。
- 交流促進施設管理事業 252万3千円
- ・ 日野町交流センター「リバーサイドひの」施設修繕及び不要物品の処分を行う。
- 修繕箇所
水道施設厨房・脱衣所、事務室、下足場、エアコン(レストラン・客室)



都合山たたら案内看板

6月定例会



○林業再生事業

742万6千円

・第四期朝刈一号線拡幅工事において、当初計画時より岩が硬質であり必要な費用の増額を要する。

・鳥取日野森林組合が購入する高性能機械の導入補助について県補助金の追加補助をうけ、町補助金も増額する。



鳥取日野森林組合

○森林環境税関係事業

187万5千円

・雪害により、林道に倒木(4路線125本)が発生しており、通行の支障となっている為、倒木の撤去を行う。

○文化センター修繕

152万9千円

・自家発電設備の基盤等取り換え
・文化センター排水用水中ポンプ改修

特別会計

議案第50号

○日野町簡易水道特別会計

(補正第1号)

補正額 83万6千円

【歳入】

・一般会計繰入金

△26万4千円

・新規加入金 110万円

【歳出】

・人事異動に伴う人件費

83万6千円

議案第51号

○日野町公共下水道事業特別会計(補正第1号)

補正額 59万6千円

【歳入】

・下水道負担金 16万円

一般会計繰越金43万6千円

【歳出】

・人事異動に伴う人件費

59万6千円

議案第52号

○日野町農業集落排水事業特別会計(補正第1号)

補正額21万9千円

【歳入】

・一般会計繰入金

21万9千円

【歳出】

・人事異動に伴う人件費

21万9千円

議案第53号(人事案件)

○日野町副町長の選任

町長 6月20日に日野町副町長の任期が満了となります。

音田守氏を引き続き選任することを同意いただきたくご提案させていただきます。

賛成多数

議案第53号は同意とする。

賛成多数

議案第53号は同意とする。

採 決 表

議案	議案の概要	竹永明文	安達幸博	松本利秋	金川守仁	梅林智子	中山法貴	坪倉敏	小河久人	小林良泰	採決
第49号	一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第50号	簡易水道特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第51号	公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第52号	農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第53号	日野町副町長の選任を求める	無記名投票・賛成多数									同意
意見書 第1号	少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書の提出(教育民生常任委員会)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決



日野町議会定例会

一般質問テーマ

- 金川守仁 ○「森林環境譲与税」の活用
- 松本利秋 ○集落充実に指導者を
- 坪倉 敏 ○森林・林業の基本理念を問う
- 小河久人 ○持続可能な農業は
- 小林良泰 ○「まちづくり」の方向性と進捗
- 梅林智子 ○熱中症対策とJアラート
- 中山法貴 ○日野町リノベーションLab

.....ご案内.....

チャンネルひので、議会中継がご覧いただけます。
議員名下のQRコードをスマートフォンやタブレットで読み
取ると、各議員の一般質問動画が視聴できます。



金川 守仁議員

「森林環境譲与税」の活用

議員 令和6年度から森林環境譲与税として納税者一人ひとりから千円が調節徴収されます。令和4年度の日野町「森林環境譲与税」活用交付金の使用実績を伺います。

町長 基盤となる林道整備事業などと森林所有者の調査と森林資源の搬出支援などに使用しています。使途については、決算後にホームページで公表しています。

議員 「日野町森林整備計画」を基本とし、政策を進められているとのことですが、具体的に課題と対策を伺います。

町長 わが町は、小規模零細な所有者が多数を占めており、担い手不足、経営意欲の低下などと、「人工林」と「環境林」を区別して施策を展開してまいります。

議員 数々の「推進計画」が策定されていますが現実的な課題は、関係人材不足ではないでしょうか、まずは働く人材確保が最重要



林業に興味ある方必見
林業研修期間を日野町が強力サポート



であり、次に育成と環境の整備が必要です。令和元年度から今まで、わが町には、9千2百13万6千円が支給され、その内、担い手関連事業での使用は1,602千円(17%)です。全国的にマンパワー獲得合戦が始まりますが、手遅れとなりませんか。

町長 人材不足を補うため、生産性向上の高性能林業機械導入、ドローンの活用など。また、日南町の「中国山地林業アカデミー」研修生就学時給付金制度、他市町村からのインターシップ受け入れ制度など手掛けています。議員ご指摘の関係人材と、マンパワー不足解消施策に向けて引き続き取り組んでまいります。



集落充実に指導者を

議員 集落は、高齢化に加えてコロナウイルスの蔓延により近年は、住民の交流や活動が停滞。これを回復発展させ、住みよい地域社会を造っていかねばなりません。そのためには、指導者（集落支援員）が必要と考えます。配置は。

町長 町では、集落支援員として、地域づくり事業推進員を小原・別所と中菅に一名配置。小さな拠点へ菅福地区に集落支援員一名を配置し、取り組みを進めています。

議員 自治会・地域を主体としての配置。それが出来なくて申しているのです。次の集落支援員の配置は黒坂集落で、旧黒坂小学校の活用であると考えます。

町長 今年度も、広域的地域運営組織を立ち上げ支援をし、小さな拠点が立ち上がれば、集落支援員配置して、地域課題の解決を進める予定です。



松本 利秋議員



ねりんピックの取組み

議員 高齢者（60歳以上）の健康保持増進、生きがいの高揚等を目的に、全国道府県持ち回りで開催されている「ねりんピック」。来年は鳥取県で開催。取り組みと町民への周知を伺います。

町長 本町は、ソフトテニスの会場となっております。実施に向けた準備と広報をしていく予定です。

議員 美術関係については、本年度県シニア作品展で、上位になった作品が展示の対象です。早く町民に周知することです。

町長 まだ詳細が来ておりません。いろんな催しがされますので、町民が参加できるようないろんなもので情報発信をしていきます。



旧黒坂小学校に指導員の配置を

森林・林業の基本理念を問う

議員 本年度の当初予算で林業関係予算が7425万7千円計上されていますが、森林・林業の基本理念、方針について伺います。

町長 森林には温室効果ガス削減、災害防止、木材生産など多面的機能があり、その恩恵を広く享受できるように管理する。また本町の林業は小規模零細が多いが、一体的なまとまりのある森林を対象に集約化を進め、本年4月「日野町森林・林業振興ビジョン」を策定した。

議員 町有林の面積、人工林割合、林零等について伺います。

町長 町有林の全面積は806ヘクタール、町管理の山林は669ヘクタール。内容はスギ・ヒノキの人工林が478ヘクタール、天然林が328ヘクタールです。人工林の内、40年生以上の収穫期を迎えた人工林は339ヘクタールです。
議員 林業振興は人材確保、担い



坪倉 敏議員



町有人工林

手育成が最重要課題と考えます。町内林業企業体に就職したら4万円の給付金支給制度があります。雇用実績をお聞きます。

産業建設課長 日野町林業従事者雇用促進給付金制度のことと思います。1件雇用につながり活用頂いた。

議員 町有林予算には、倒木処理や鶉の池・滝山公園の草刈が計上されていますが、林業・農業を合体した人材育成をして頂きたい。また町有林を起業家のために有効活用の考えは。

町長 森林所有者で自ら経営できない経済林を補助金活用で整備していく中で、山林、施業の斡旋はあるのではないかと。意欲ある林家の育成、人材づくりのビジョンの中で勉強して検討したい。





小河 久人議員



持続可能な農業は

議員 地域おこし協力隊制度を活用したり、体験型のインターンを取り入れなど、学校など教育機関において看護師学校のような奨学金制度を取り入れてみたりしてはどうでしょうか。



問題が山積している空き家

町長 それぞれの関連する機関との連携などを考慮しながらいろんな施策を考えていきたいと思えます。
 議員 新規就農者だけでなく、現状の就農者である、受け入れ側にも支援が必要だと思えますが、どのようにお考えでしょうか。
 町長 生産効率とかが悪くなる可能性も考えられます。その支援策は必要ではないかと思えます。

空き家問題は

議員 令和3年度に同僚議員が一般質問された特定空き家等除去支援事業補助金制度を創設するという件、町長は近隣の市町村の取り組みを参考にしながら考えて参りたいと答弁されていますが、その後どうなっているかを伺います。
 町長 その財源としましては国の制度となつて財源も含まれております。
 他町においては一般財源を使いながら補助制度、あるという風にあります。
 その辺につきましては他町の情報を結構集めました。今後、財源のこともありますので宿題ということで考えています。



小林 良泰議員



「まちづくり」の方向性と進捗

議員 「きらり日野町創生戦略」の移住者目標の進捗と、定住・子育て支援について伺います。
 町長 3年目が終了した時点で36名の推移。定住・子育て支援の取り組みは、住宅整備1/2補助、通勤費助成など県下で最初に高校生までの医療費全額助成、保育所料金の全額助成など近隣と引けを取らない施策と自負しています。

コロナ感染症対策とワクチン接種

議員 学校や保育所ではどの様に指導されているか？
 教育課長 学校では生徒、職員とも基本的にはマスクの着用を求めない。保育所でも強制はしていないが、保育士さんについては着用

ワクチン健康被害発生後の対応について

	副反応疑い報告 (接種の適正実施を確保)	健康被害救済 (副反応による健康被害発生が不可避)
根拠	予防接種法第4章 (12~14条) ※副反応による健康被害報告もある。	予防接種法第5章 (15~22条) 健康被害を受けた本人や家族
報告・請求者	副反応を疑う症状の発生を知った医師 (他) 医薬品医療機器総合機構 (PMDA)	市町村
審査機関	厚生労働省厚生科学審議会 予防接種・ワクチン分科会 副反応救済部会	厚生労働省 疾病・障害認定審査会
新型コロナウイルス接種に関する審議状況	ファイザー社・モデルナ社合計 (令和5年3月12日まで) 副反応疑い報告 : 4275件 医療機関報告 : 3934件 製造販売業者報告 : 3934件	実績 (累積) 令和5年6月9日現在 速達受理件数 : 7772件 (100.0%) 認定件数 : 2809件 (36.1%) 否認件数 : 398件 (5.1%) 報告の保留件数 : 80件 (1.2%) 未審判件数 : 4275件 (51.7%)
死亡例の状況	ファイザー社・モデルナ社合計 (令和5年3月12日現在) 副反応が認定できない : 1件* 因果関係が認められない : 11件 因果関係が評価できない : 2641件	実績 (累積) 令和5年6月9日現在 認定件数 : 67件 否認件数 : 2件 保留件数 : 22件

※ 上記「1件」は、「死因はワクチン接種に関連する心筋炎と心外膜炎である」と認め、大学教員が議論した令和5年5月の16歳女性死亡事例ではないとされる。この事例が2例目となる可能性が指摘されているが、じくになってから1年近く経過している。

ワクチン健康被害発生後の対応について

を推奨しています。
 議員 マスクの長期間着用による身体や脳への悪影響等も指摘されている。また重症化予防効果もみられる一方で健康被害の問題も多く、接種を5回も6回も進めているのは日本だけです。町民に効果とリスク、健康被害救済制度などの周知は十分になされていますか。
 健康福祉課長 厚労省のホームページにある程度の事は出ているので、町独自の周知は行っていないが、接種の案内に詳細データについては厚労省ホームページをご覧下さいと周知をしています。
 町長 一つの考え方としてコロナとワクチンのリスクがある中で、どちらのベネフィットを重要視するか？それが接種をするかしないかの判断材料になるのかと思えます。



熱中症対策

議員 有効な熱中症対策を熱望するが、高齢者世帯や低所得世帯はまさに今月からの電気料金の値上げに諸物価の高騰で家計がひっ迫している。対策を伺います。

町長 地域支えあい推進員が高齢者宅訪問聞き取りし、エアコンの設置状況や希望を調査している。約半分の調査が終わったが、2割弱エアコンなしの状況です。

健康福祉課長 住民税非課税世帯給付金が1世帯当たり3万円、生活困窮世帯に対する光熱費助成事業1世帯当たり5500円を半年分を計上中です。

議員 生活保護家庭にエアコン設置は？

健康福祉課長 相談に応じています。障害をお持ちの方もエアコン設置の相談等お受けしています。



梅林 智子議員



Jアラートの対処

議員 Jアラートへの対処はどんな場合にJアラートは鳴るのか。

町長 ミサイル発射・大規模テロ・震度4以上の地震などです。

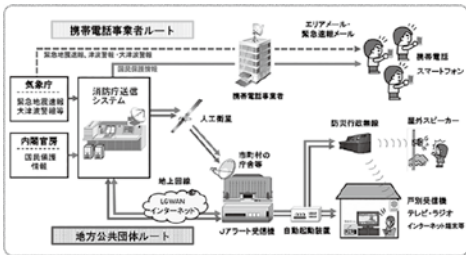
議員 どの国がどれだけミサイルを持つているのか？

町長 防衛白書の調べでは、ロシア大陸間弾道ミサイル339基・潜水艦発射弾道ミサイル176基・中国大陸間弾道ミサイル106基・長中距離弾道ミサイル278基・潜水艦発射弾道ミサイル72基。北朝鮮の保有数は把握できない。

発射から10分で着弾しますから地下街等建物で身を守ってください。

議員 子ども基本法施行にあたって法の心をどう生かしますか。

教育長 ふるさとキャリア教育だと考えています。



「全国瞬時警報」アラートシステム

住民説明会はいつするのか

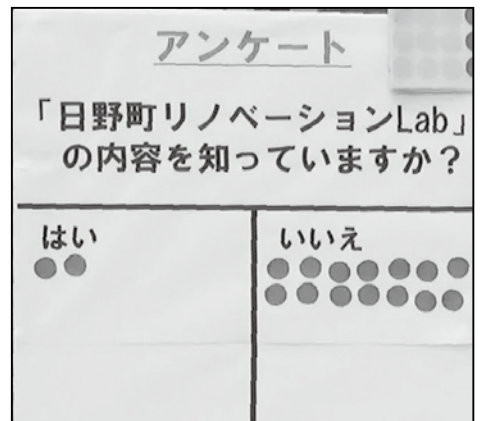
議員 黒坂小学校跡地活用として、3月から始まった事業「日野町リノベーションLab」ですが、町民への説明が十分ではありません。住民説明会はいつするのですか。

これは、研究機関や大学や企業と地域住民が地域の課題を研究する事業です。住民が主役の事業です。多くの町民の参加が事業の成功の鍵です。積極的に参加してもらおうには、事業内容を説明し理解してもらおうことが重要です。

町長 住民説明会は計画していません。昨年に学校跡地利用の説明会はしましたが、参加される方がなかなかいなかったというのが実情です。今後は、イベントを開催した際などに体験や意見交換にて理解してもらいたいと思います。町が実施する説明会への参加ではなく、町民の自発的な参画で事業は動き始めています。



中山 法貴議員



黒坂小学校跡地イベントでのアンケート

日野高校の今年の入学者数は過去最低の19名に

議員 町は日野高校へ、8年間で1億円以上の支援をしています。支援は失敗しましたでは町民に説明がつかいません。

高校魅力化の王道は生徒の進路実現です。そこをしっかりと考えて魅力化支援をしていただきたい。目標と取り組みを伺います。

町長 19名という入学者数は深刻な状況と受け止めています。

今年度は、高校魅力向上コードイネーターを2名体制にできました。来年度の入学者数の目標は67名と変えず、高校魅力化と情報発信をさらに進めて、日野高校存続に向けて支援していきます。





Topic Nice



**はばたけ
日野学園**

**義務教育学校
「日野町立日野学園」が
開校**

日野学園で、子どもたちは、独自教科である「はばたき科」をはじめ、各教科や学校行事などの時間に、「地域で学ぶ」「地域に学ぶ」学習を行い、ふるさと日野町の自然や産業、そこで暮らす人々と触れ合い、あるいは営みなどを学んでいます。

5月初旬の全校遠足では、滝山公園に日野学園の子どもたち全員が集まりました。バス4台に分乗して滝山公園に着いた子どもたちは、9年生のリーダーのもとで、



異学年グループで、ある縦割り班ごとに分かれ、次々に公園内でのウォークラリーに出かけて行きました。公園内のあちらこちらには、町の自然についてのクイズやグループで一緒にする活動などがセットされており、1年生から9年生まで、声をかけ合いながら、楽しい時間を過ごしました。

7月に入り、安原の日野川で、3、4年カヌー教室が行われました。日野川は、カヌーの他にもラフティン



グも行われるように、自然を満喫しながらリバースポーツに親しむことができません。子どもたちは、初めてのカヌーだったようですが、上手にパドルを操り、あっという間に上達していきましました。

日野高校黒坂施設では1、2年生が、日野高生と一緒に、4月に植えたジャガイモを掘りました（表紙写真）。

日野高校とは、ジャガイモやサツマイモ作り、米作り、福祉についての学習などで交流し、高校生とのつながりも深めています。

他にも、それぞれの学年の子どもたちが、様々な学習場面において、日野町のよき、日野町に暮らす人々の活動や思いに触れ、学びを深めています。その中心となる教科が、日野学園独自の教科はばたき科です。

「はばたき科」とはどのような学習なのか、日野学園校長に伺いました。

「はばたき科」とは

はばたき科は、1年生から9年生まで、毎週1〜2時間学習しています。初等ブロックでは、日野町の自然や福祉などについて。中等ブロックでは、日野町の食や歴史人権などについて。高等ブロックでは、まちの未来、自分の未来について、地域に出かけたり、地域の人に話を聞いたり、地域で体験したりしながら、探究的に学んでいきます。



この学習を積み重ねることと、日野町に愛着を持ち、よりよい日野町の未来について考えるとともに、自己実現を図る力を養っていきます。

(日野学園 砂流誠吾校長記)

あとがき

今年5月8日から新型コロナウイルス感染症対策が5類に移行され、マスク着用が個人の判断となりましたが、まだまだマスクをしている人は多いように感じます。

地区の神社も春の大祭に久しぶりに、神輿や幟旗、浦安の舞が奉納され平穏な暮しが復活した喜びを噛み締めました。

失われたコロナの3年間を取り戻すべく、新たに選ばれた広報委員一同、明るく元気な日野町を目指して「議会だより」をお届けさせていただきますのでよろしくお願ひします。

(坪倉 敏)

議会広報常任委員会

- 委員長 坪倉 敏
- 副委員長 小林 良泰
- 委員 松本 利秋
- 委員 金川 守仁
- 委員 梅林 智子
- 委員 小川 久人

